

日本細菌学会 平成 30 年会務総会記録

日 時：平成 30 年 3 月 27 日（水）13：30～14：40
会 場：福岡国際会議場・第 1 会場（5F 国際会議場）

年次学術総会長である林 哲也氏が議長を務めた。

会務総会に先立ち、本年から理事長に就任した赤池孝章氏から挨拶が述べられた。前理事会が財政状況の改善に務めた流れを、今期も継続していくとのことであった。

I. 物故会員報告

赤池理事長より、平成 29 年 3 月 15 日～平成 30 年 3 月 20 日に逝去された名誉会員 1 名（加藤 巖氏）、正会員 2 名（伊藤有紀氏、松井志郎氏）の物故会員について報告があり、出席者全員で黙祷が捧げられた。

II. 法人化の検討に関する報告

堀口前理事長より、2016 年会務総会において、「法人化の検討」について承認を得たことから、それ以降の 2 年間で、法人化検討ワーキンググループと理事会を中心に検討してきたが、結論として、法人化するのは時期尚早と判断したことが報告された。

主な理由として、支出が増えることが挙げられた。法人学会の維持費として、初年度は 130 万円前後、それ以降も 70 万円前後の支出が見込まれる。また、法人法により、現状 3 年に 1 度の役員選挙を 2 年に 1 度実施する必要があり、選挙関連費も膨らむ。会員減少が続いていることや、財政状況が良くない現状において、法人化することが最良の判断ではないことが説明された。ただし、今後も継続して検討していくことが述べられた。

法人化する学会が増える傾向にある現状で、今後も任意団体として継続していくことは可能なのか、との会員からの質問があった。

これについて、法人化する学会が一時的には増えたが、その勢いは止まっており、任意団体で活動している学会も数多くあるため、可能であると認識している旨が回答された。

III. 会務報告

(1) 会員の現況

河村庶務理事より、平成 30 年 3 月 14 日現在の会員数について、名誉会員 39 名（-1 名）、正会員 1,768 名（-65 名）、学生会員 526 名（+1 名）、賛助会員 36 社（-1 社）[いずれもカッコ内の数字は、昨年の会務総会報告で報告された数字との差]であることが報告された。

(2) 各種部会活動

赤池理事長より、役員改選に伴い、新理事会の各担当理事が紹介され、それぞれの理事から今後の方針が簡単に述べられた。

(3) 名誉会員選考経過

神谷名誉会員選考委員長より、熊沢義雄氏を新名誉会員として選考したことが報告された。

(4) 学会賞選考経過

神谷学会賞選考委員長より、黒屋奨学賞に安藤弘樹氏、野澤孝志氏の 2 名を選考したことが報告された。なお、本年度は浅川賞、小林六造記念賞において受賞者無しと判断したが、本学会活動歴が少ないため、今後の活動状況によっては受賞者として選考ができる候補者が多かったことが補足された。

(5) 平成 29 年度収支決算

堀口前理事長より、会場前方のスクリーンに表示された平成 29 年度決算書をもとに報告がな

された。本会計は 3,037,180 円の黒字決算となったとのことだった。

(6) 平成 29 年度会計監査

三宅監事より、平成 30 年 1 月 16 日に関水会計理事同席のもと、大原監事とともに会計監査を実施し、決算報告内容に間違いがないことを確認したことが報告された。

(7) 平成 30 年度収支予算

赤池理事長より、会場前方のスクリーンに表示された平成 30 年度予算書をもとに説明がなされた。単年度収支としては約 124 万円の黒字予算になるとのことであった。

(8) 次期（第 92 回総会）総会長挨拶

山口博之総会長より、会期は平成 31 年 4 月 23 日（火）～25 日（木）、会場は札幌コンベンションセンターであることが述べられた。なお、4 月 22 日（月）には、市民公開講座を実施するとのことであった。

(9) 次々期（第 93 回）総会長挨拶

林議長より、3 月 25 日に開催された評議員会にて、理事会から推薦された荒川宜親氏の就任が承認されたことが報告され、同氏より挨拶がなされた。会期は 2020 年 2 月 19 日（水）～21 日（金）、会場はウイंकあいちを予定していることが述べられた。

(10) 第 11 回細菌学若手コロッセウム終了報告

代表世話人である野村暢彦氏より、以下報告がなされた。

- ・ 2017 年 8 月 2 日（水）～4 日（金）まで、筑波山江戸屋で開催した
- ・ 参加者数は 47 名（うち学生 20 名）であった
- ・ 発表数は、口頭 18 題、ポスター 27 題、特別講演 2 題、ランチョンセミナー 1 題
- ・ 口頭発表の中から 3 題を優秀賞として表彰、ポスター発表の中から ASM Best Poster Prize として 1 名表彰した

最後に、本コロッセウム開催を支援した日本細菌学会に対する謝辞が述べられた

IV. 名誉会員推戴式・学会賞授与式

赤池理事長より、新名誉会員の熊沢義雄氏に名誉会員証が授与された。

また、学会賞においては、黒屋奨学賞として、安藤弘樹氏、野澤孝志氏に授与された。